

第 22 回
大橋よしひさ
町政報告会資料

とき 1月28日(土) 午前10時より

場所 高野農村センター

第 22 回町政報告会資料

I 会期

12 月定例会日程（11/29～12/15）会期 17 日間

【内訳】

実働	本会議	6 日
	委員会	1 日
休会	議案調査	2 日
	議事の都合	4 日
	休日	4 日

Ⅱ 一般質問

① 大橋よしひさ一般質問

(12月2日)

1 公共施設予約システムについて

公共施設予約システムは7月から運用開始になったが、定期的な予約が取れないため、継続的な活動ができないというデメリットがある。この点を修正すべきだとし質疑をした。

A 従来から活動している団体からすれば、安定した活動が難しい一方、新規の団体は予約がとりやすくなった。

しかし、従来から活動している団体が安定した活動を続けるために、利用者の意見や施設運用の実情を踏まえ研究していきたい。また、システム開始後半年を目安に関係者会議を開き、状況を確認したい。

Q 新規の団体の予約はとりやすくなったとするが、新規の団体も定期的な活動をすることは難しいのでは。

A 定期的に使えるというようなことではない。それとは別の観点だと考える。

Q 団体と個人とが同じ条件というのは変では。団体が優先されるべきでは。

A スポーツ少年団あるいは町体育協会の所属団体、また総合型地域スポーツクラブであるNPO法人すぎスポなどに対する配慮が必要だと考えている。

Q 公共施設の管理の一元化は。

A 設置目的が違うが予約するには一元化されている。

Q 町内在住者を優先する仕組みは取れないのか。

A 公共施設の利用協定を結んでいる田園都市づくりという協定があるが、検討する必要があると考える。

Q 当日キャンセルをされて嫌な思いをしたという意見を聞いたが。

A 現在は悪質なキャンセルはないと聞いている。

Q 関係課における打ち合わせの会議を行うとするがその詳細を。また、システムを改修したときの費用は。

A 12月15日に予定している。社会教育課、高齢介護課、商工観光課、農業振興課、都市施設整備課、総務課などが

関わり、情報を持ち寄って共有化する。システムの改修にあたっては独自で行う改修は費用がかかるのではないかと考える。

Q 話し合った内容をいつから改善するのか。

A できるものはすぐにおこなっていきたい。

2 巡回バスの見直しと今後の公共交通のあり方は。

巡回バスの契約は、本年4月から新しくなる。当初は5年契約でバスの更新、3コース制へなどさまざまな改正を行おうとしたが、予算の面からそれを断念。小幅な計画変更となる。

Q 車両の更新が必要だとしてきたが、車両の更新をしなくても安全は保障されるのか。

A 日常点検や整備などを定期的実施することにより、安全性が確保されるのではないかと。

Q 車両の更新があれだけ必要だと言っておきながらこのようになったのだが、それに対する認識は。

A 5年間の債務負担行為でなければ、車両を更新せずに3年間延長できると考えていた。

Q 大幅な見直しができなかったのは、見積もりが想定以上だったためとしているが、想定が甘かったのでは。

A 甘かったのだと思う。

Q 次期の見積もりが確定していないが、大丈夫か。そして、契約更新に関する予算はどうするのか。

A 確認をしているので大丈夫だ。広報関係の予算については、現在予算がないので、流用という形で協議をしていきたい。

Q デマンドに対する質疑の答弁に進展がないが。

A 本格的な見直しをすることは、財政的な問題が大きな壁となるためできないということがわかったことは進展だと思う。

Q アンケートではなくきちんとした調査をするべきだと思うが。

A アンケートにはそれなりの意義があると考えている。

Q バスの時刻表がちいさくて見にくい。時刻表を大きくすべきだと思うが。

A 限られたスペースとなるので、現時点では難しいのではないか。

Q 停留所の名称が分かりにくい。内田団地東口はカスミ前、内田4丁目西は雅楽の湯前、などとするべきではないか。

A 従前からその名称で運行しているため、難しいのではないか。

Q 利用者を伸ばすための取り組みは何をしてきたのか。

A どういう形が今後町としてあっているのかも含めて検討していきたい。

Q 次の三年で何をしようとしているのか。また、デマンドを導入する場合は3年後に導入可能なのか。

A 地域公共交通のあり方についての方針を決めて、デマンド交通についても運行できるようにしたい。

② 議員一般質問

12月議会では、11人の議員が一般質問を行いました。

議員名	質問内容
須田恒男	杉戸宿開宿400年を終えて
	遠隔地との防災協定の実現は
	安心な歩道に
	学校教育の現状は
伊藤美佐子	スマートフォン・パソコンを活用した円滑な道路管理を
	町における検診受診率向上の対策は
	デマンド交通に対する取り組みは
平川忠良	高齢者の交通安全対策は
	子どものスマートフォン対策は
	「日本漢字能力検定」の推進を
石川敏子	公共施設の跡地利用は
	保育園待機児(不承諾児)の解消は
	災害時における避難行動要支援者への対応は
森山哲夫	中学校の入学式前に入学支度金の支給を
	高野台東一丁目地内の斎場建設について

仁部前崇	空き家対策について
	庁舎について
阿部啓子	総合事業は実態に合わせた実施を
	介護保険料は、引き下げを
	エコ・スポいずみの温水プールは復活を
大橋芳久	公共施設予約システムの運用について
	巡回バスの見直しと今後の公共交通のあり方は
都築能男	杉戸宿開宿400年記念事業について
	杉戸町の観光について
窪田裕之	部活動の大会への参加方法について
	掲示板の見直しは
勝岡敏至	ふるさと応援寄附金について
	杉戸町のグルメについて

Ⅲ 議案

12月議会では、議案など13件を審議しました。

番号	議案名	結果
60	杉戸町教育委員会委員の任命について	同意
61	杉戸町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例	可決
62	杉戸町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決
63	平成28年度杉戸町一般会計補正予算（第3号）	可決
64	平成28年度杉戸町水道事業会計補正予算（第2号）	可決
65	平成28年度杉戸町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	可決
66	平成28年度杉戸町介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決
67	杉戸町税条例の一部を改正する条例	可決
68	職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	可決
69	杉戸町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決
70	杉戸町立保育園の設置及び管理条例の一部を改正する条例	可決
71	杉戸町在宅重度心身障害者手当支給条例の一部を改正する条例	可決
第5	地方議会議員の厚生年金制度加入のための法整備を求める意見書	可決

IV 全員協議会より

【 11月16日(水) 】

- (1) 杉戸町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部改正及び杉戸町職員の給与に関する条例の一部改正について
- (2) 町内巡回バス運行事業等の見直しについて

【 11月29日(火) 】

- (1) 上原正吉氏記念碑の設置について

【 12月15日(木) 】

- (1) 杉戸町公共施設等総合管理計画(素案)について

V その他

- ・ バス旅行 4月14日(金) 開催決定！

「山梨、日本一と世界一を巡る旅」